

事業番号	10 02 03	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	森林資源の多面的利用推進事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課	
		実施期間	S48 ~	E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現		③人口の社会増を実現			
	⑥様々な人の労働参加を全国トップに					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進		2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保		6-1 個性豊かな地域づくりの推進	

## 1 事業の概要


事業の現状・目指す姿(予算編成時)及び実施内容	<b>【現状】</b>
	○長野県は、古くから里山を中心に、きのこを始めとした森林利用が行われてきたが、近年は社会情勢等の変化や森林所有者の関心の低下等により、森林との関りが低減している。 ○長野県の魅力である、里山の有効活用のため、地域の里山への関心向上を図る必要がある。
	<b>【目指す姿】</b>
	○森林を活かす力強い林業・木材産業づくりのため、里山を中心とした、地域や企業等による森林整備、森林資源の多面的な利用を促進する。 ・きのこを始めとする特用林産物の生産振興、森林セラピー利用者の増加 ・森林の里親新規契約
	<b>【実施内容】</b>
	・森林の里親制度の普及・取組の推進のため、希望する企業等への説明や広告等によるPR ・学校林を活用した教育活動を推進するための県立学校の学校林の整備(支障木伐採等)及び学校林活動に必要な資機材の導入及び指導者の派遣を実施

指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	林務部所管の特用林産物生産額(まつたけ除く)	百万円	5,643	5,537	↘	5,886	↗	4,244	達成
2	県内の森林セラピーガイド利用者数	人	7,195	2,758	↘	3,531	↗	8,000	未達成
3	里親契約における企業等の契約件数	件	5	3	↘	4	↗	5	未達成
4									
5									

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
前年度繰越額	0	0	0
当初予算額	102,774	79,192	68,152
補正予算額	-55,797	-19,040	-12,432
合計(A)	46,977	60,152	55,720
うち一般財源	2,032	1,862	1,855
決算額(B)	38,994	56,015	42,644
職員数(人)	4.7	4.7	4.7

成果指標及び目標値の設定理由	1. きのこ等の特用林産物の生産額を指標に設定(過去の実績を基に設定)※まつたけは気象条件による経年変動が大きいため対象外 2. 森林セラピーの普及啓発のためガイド利用者数を指標として設定(基本方針を基に設定) 3. 地域や企業等による森林整備を促進するため指標として設定(基本方針を基に設定)
達成状況の分析	1. 生しいたけ生産拡大による増 2. 新型コロナウイルス感染症対策による減少から若干増加したものの、首都圏からの予約の減少等による利用者減が影響し未達成 3. 新型コロナウイルス感染症対策により、企業等と受け入れ側候補地との調整が進まず、締結等の延期が相次いだことにより未達成

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 原木栽培きのこの安定供給の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響により、経営が逼迫している原木しいたけ等生産者の生産資材導入を支援</li> </ul> </li> <li>○ 森林セラピー基地の利用と地域活性化の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林セラピー基地における施設整備</li> <li>・ガイドやコーディネーターを育成するための研修を実施</li> </ul> </li> <li>○ 森林の里親促進事業を通じた企業による森林づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業のニーズに応じた地域とのマッチング</li> </ul> </li> </ul>
------	---



森林セラピーガイド育成研修

## 2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響からの回復には時間を要する。</li> <li>・森林セラピー基地の施設の老朽化が課題。また、利用者に対するサービスの一定の質の確保や、再現性のあるプログラムの提供体制が不足している。</li> <li>・里山の整備と保全を図るため、森林への理解と関心、森林を支える山村地域の活力を高めていくことが必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原木しいたけ等生産者の生産資材導入等の支援を継続し、原木栽培きのこの安定供給の推進を図る。</li> <li>・施設整備により利用者の安全を確保するとともに、質の高い人材の育成を進め、森林セラピー基地の利用と地域活性化の推進を図る。</li> <li>・地域住民による里山の利活用や森林の里親促進事業を通じた企業による森林づくりの推進により、里山を活用した山村地域の振興に取り組む。</li> </ul>

事業名	森林資源の多面的利用推進事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課
-----	----------------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	みんなで支える森林づくり事業	30,773 千円	47,051 千円	34,539 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	森林(もりの)里親促進事業	直接	森林の里親制度の普及・取組の推進のため、希望する企業等への説明、打ち合わせの場の提供や広告等で企業向けPRを実施 【契約締結:4件】
2	森林セラピー推進支援事業	直接 委託 補助金	・セラピーガイドの資質向上のための研修会及び地域コーディネーター育成研修、協議会の開催 【ガイド研修初級:2回、中級:1回、コーディネーター研修:2回】 ・県内森林セラピー基地等へ施設整備のための支援を実施 【実施地域:6基地】
3	里山資源利活用推進事業	補助金	里山整備利用地域の活動に必要な初期の資機材導入等を支援 【支援対象地域:29地域】
4	学校林等利活用促進事業	直接 補助金	・学校林を活用した教育活動を推進するため学校林の整備(支障木伐採等) 【支援学校数:10校】 ・学校林活動に必要な資機材の導入及び指導者の受入を支援 【支援学校数:11校】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	特用林産産地振興総合対策事業	8,221 千円	8,964 千円	8,105 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	特用林産振興資金貸付金	貸付金	特用林産物の生産加工、流通施設の導入及び諸資材の購入に必要な資金を融資 【貸付件数:4件、貸付額:3,800千円】
2	なめこ生産安定資金造成事業	補助金	なめこの市場価格が低迷した場合に、(一財)長野県野菜生産安定基金協会が生産者に補給金を交付するための資金造成に対して補助 【補助額:2,145千円】
3	原木栽培きのこ等安定供給推進事業	直接 補助金	・「長野県野生きのこ類及び山菜等における放射性物質の検査方針」に基づき、放射性物質検査及び検討会議を実施【検査経費補助:395千円】 ・東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響で高騰した、きのこ原木及び種菌の購入経費の補助【補助額:1,765千円】